

「おみずだいすきどじょうさん、ベンチできゅうけいどんぐりさん」

小林 也夏（こばやし えな） 5歳

焼山こぼと幼稚園
（安芸教区）

●表紙のこたば●



画面の左半分には、どんぐりさんが描かれています。天気が良く、大きなお日様が輝いています。そばに描かれている赤いモノはベンチで、どんぐりさんは、このベンチで休憩中なのだそうです。右半分は雨降り、水の中からどじょうさんが顔を覗かせています。「どじょうさんはお水が大好きなので雨を降らせてあげた」そうです。一つの画面に、晴れと雨が同時に描かれています。そして「あとで真ん中に描かれているすべり台で一緒にあそぶの」だそうです。みんなで『どんぐりころころ』を歌った後で、先生が「どじょうさんが、いっしょに遊びましょうって言っています、何をして遊ぶのでしょうか？」と問いかけました。えなさんは、園のすべり台に水を流してウォータースライダーをして遊んだことがとても楽しかったようです。よく見るとすべり台にちゃんと水が流れています。このように、想像の世界の中で、楽しかったことを思い出しながら、もう一度遊んでいるのです。

おお はし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科